

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・校歌 ・区歌 ・合唱曲「夏の日の贈り物」	6	・歌詞の内容や曲想を味わい、表現を工夫して歌っている。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌っている。	・歌詞の内容や曲想について理解している。 ・声部の役割について理解している。	・歌詞の内容や曲想を味わい、表現を工夫して歌っている。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌っている。	・歌詞の内容や曲想を味わい、表現を工夫して歌おうとしている。 ・声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌おうとしている。
鑑賞曲「小フーガ短調」	2	・フーガの形式を理解し、聴き取って鑑賞する。 ・パイプオルガンの響きを味わいながら鑑賞する。	・フーガの形式を理解している。 ・パイプオルガンの構造について理解している。	・フーガの形式を理解し、聴き取って鑑賞している。 ・パイプオルガンの響きを味わいながら鑑賞している。	・フーガの形式を理解し、聴き取って鑑賞しようとしている。 ・パイプオルガンの響きを味わいながら鑑賞しようとしている。
歌唱曲「浜辺の歌」	2	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。 ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。	・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。	・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫しようとしている。 ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌おうとしている。
混声三部合唱曲	6	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。	・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせようとしている。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌おうとしている。
器楽 箏曲「荒城の月」	5	箏の音色と奏法の関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身に付けたりしながら表現する。	箏の音色と奏法の関わりを理解している。	基本的な奏法を身に付けて表現している。	箏の音色と奏法の関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身に付けたりしながら表現しようとしている。
鑑賞曲「越天楽」	2	・さまざまな雅楽の共通点や相違点を考えながら鑑賞する。 ・雅楽の背景を理解して表現の特徴を聴き取る。	・雅楽の背景を理解して表現の特徴を聴き取っている。	・さまざまな雅楽の共通点や相違点を考えながら鑑賞している。	・さまざまな雅楽の共通点や相違点を考えながら鑑賞しようとしている。 ・雅楽の背景を理解して表現の特徴を聴き取ろうとしている。
鑑賞曲「交響曲第五番ハ短調」	2	・曲想と音楽の構成を関わらせて味わいながら鑑賞する。 ・ソナタ形式やフーガなどによる曲の構成を聴き取る。	・ソナタ形式やフーガなどを理解し、それらによる曲の構成を聴き取る。	・曲想と音楽の構成を関わらせて味わいながら鑑賞する。	・曲想と音楽の構成を関わらせて味わいながら鑑賞しようとしている。 ・ソナタ形式やフーガなどによる曲の構成を聴き取ろうとしている。
創作 箏曲「さくらさくら」の前奏	4	・旋律のつながり方を工夫して、まとまりのある音楽をつくる。 ・平調子の響きや旋律のまとまりを捉えてリズムを選んでいる。	・平調子の響きや旋律のまとまりを捉えてリズムを選んでいる。	・旋律のつながり方を工夫して、まとまりのある音楽をつくる。	・旋律のつながり方を工夫して、まとまりのある音楽をつくらうとしている。 ・平調子の響きや旋律のまとまりを捉えてリズムを選ぼうとしている。

鑑賞曲「シェ エラザード」	2	主題の反復・変化や、オーケストラの豊かな表現を聴き取る。	・主題の反復や変化について理解している。 ・オーケストラの各楽器の役割について理解している。	主題の反復・変化や、オーケストラの豊かな表現を聴き取っている。	主題の反復・変化や、オーケストラの豊かな表現を聴き取ろうとしている。
卒業式 式歌	4	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。	・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。	・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせようとしている。 ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌おうとしている。